

造形デザイン領域演習Ⅳ 評価ルーブリック

評価項目	S・A	B	C	D
専門分野の素材と技法を用いて、野外空間に展示するための作品を制作することができる。(C-2) (島田・今田、真世土)	専門分野の素材と技法を用いて、自ら具体的な目標を設定して、積極的に野外空間に展示するための作品を制作することができる	専門分野の素材と技法を用いて、自分で良く考えて野外空間に展示するための作品を制作することができる	専門分野の素材と技法を用いて、野外空間に展示するための作品を制作することができる	専門分野の素材と技法を用いて、野外空間に展示するための作品を制作できない
野外空間に作品を展示するための設置方法を工夫し、実践することができる。(D) (島田・今田、真世土)	指導教員の助言を参考に、積極的に野外空間に作品を展示するための設置方法を工夫し、実践することができる	指導教員の指導のもと、野外空間に作品を展示するための設置方法を工夫し、実践することができる	指導教員の手厚い指導のもと、野外空間に作品を展示するための設置方法を工夫し、実践することができる	野外空間に作品を展示するための設置方法を工夫し、実践することができない
具体的な設置場所を想定し、周囲の環境に配慮した作品を構想することができる。(D) (島田・今田、真世土)	指導教員の助言を参考に、主体的に具体的な設置場所を想定し、周囲の環境に配慮した作品を構想することができる	指導教員の指導のもと、具体的な設置場所を想定し、周囲の環境に配慮した作品を構想することができる	指導教員の手厚い指導のもと、具体的な設置場所を想定し、周囲の環境に配慮した作品を構想することができる	具体的な設置場所を想定し、周囲の環境に配慮した作品を構想することができない
数多くある技法や素材の中から適切な技法・素材を選定し造形することができる。(C-2) (渡邊・作元)	数多くある技法や素材の中から積極的に試行錯誤し、適切な技法・素材を選定し造形することができる	数多くある技法や素材の中から技法・素材を選定し造形することができる	技法・素材を選定し造形することができる	技法・素材を選定し造形することができない
社会と自己の関係を探り、主体的にデザインすることができる。(D) 渡邊・作元)	積極的に社会と自己の関係を探り、主体的にデザインすることができる	社会と自己の関係を探り、主体的にデザインすることができる	デザインすることができる	デザインすることができない

自己の制作した作品について他者にわかりやすく伝えることができる。(D) (渡邊・作元)	自己の制作した作品について他者に熱意や思いを込めて聴衆が内容をよく理解できるように伝えることができる	自己の制作した作品について他者に内容をよく理解できるように伝えることができる	制作した作品について伝えることができる	制作した作品について伝えることができない
--	--	--	---------------------	----------------------